

Glass inclusion の主成分分析によるテフラの識別-大山テフラ DNP,DSP,DKP の識別を例として-

New tephra identification method using detailed comparison of major elements characterization of glass inclusion

古澤 明 [1]

Akira Furusawa[1]

[1] 古澤地質

[1] FURUSAWA Geo. Sur.

<http://www.tephra.co.jp>

テフラの対比に斑晶中の glass inclusion の主成分を用いる手法はこれまで試みられていない。大山火山起源の DNP, DSP, DKP 降下軽石は、岩相が類似し、また、鉱物組み合わせも類似する。これらは斜方輝石、角閃石の屈折率も近似しており、風化してガラスが残存していないことから、明確な対比に疑問が残されていた。これら風化し対比に問題の残るテフラについて、斑晶中の glass inclusion の主成分が対比に有効かを検討した。旧織田町および長野県高野層で DKP とされたテフラは、glass inclusion の主成分が一致した。また、その特徴は DKP のそれと一致し、DSP のそれとは一致しない。したがって、高野層の DKP は、大山山麓の DKP と対比できる。大山起源のテフラ DNP, DSP および DKP は、glass inclusion の主成分分析によりそれぞれが識別できることが明らかとなった。斑晶中の glass inclusion の主成分はテフラの対比に有効である。